

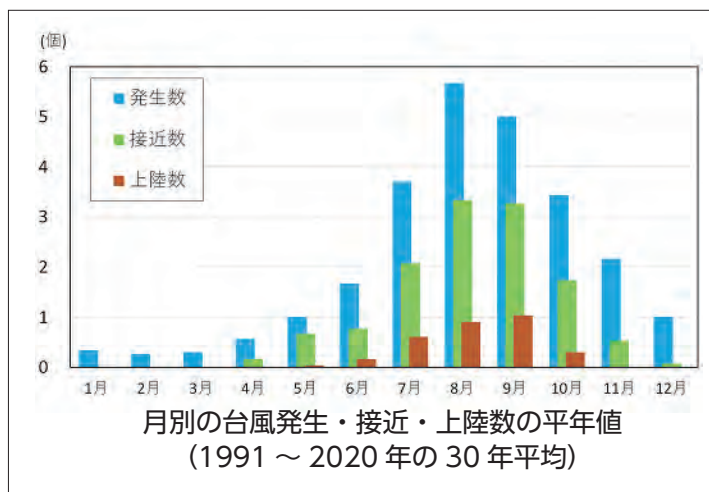
台風から身を守ろう

▷問い合わせ 庶務係 (☎ 2 2 3 - 3 5 7 2)

9月は台風の上陸に注意

気象庁が公表している台風に関する平年値によると、台風は8月に多く発生していますが、上陸数は9月の方が多いです。これは、太平洋高気圧や、偏西風などの影響により、日本に接近・上陸しやすい状況になるからです。

地球温暖化に伴い、気温や海水温が高くなると大気中の水蒸気が増え、台風はより大型に、より強くなることが予想されます。台風に備え大切な命や財産を守りましょう。



△気象庁ホームページより

⚠ 台風への備えと接近時の注意

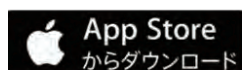
●台風接近前日まで

- ・総合防災マップで洪水・高潮などの危険箇所を確認する。
- ・飛散するおそれのあるものの固定や収納、側溝や排水口の清掃を行う。
- ・家族との連絡方法を確認する。
- ・雨戸を下ろす、飲料水や生活用水、懐中電灯、非常用食料などを準備する。

※状況により町は避難所を開設します。
戸別受信機やYahoo!防災速報アプリなどでお知らせします。

●台風最接近（当日）

- ・不要不急の外出は避ける。
- ・海や川などの危険な場所には近づかない。
- ・田畑の確認に行かない。
- ・屋外、特に高い所の作業は行わない。
- ・台風が過ぎ去るまで安全な場所で過ごす。



iOS16～対応



Android7～対応



△Yahoo!防災速報アプリダウンロードはこちらから

もしもの停電、備えて安心。「あれっ停電？」と思ったら...

九州停電情報提供アプリ

まずは無料アプリをダウンロード

チャット受付

停電情報自動応答サービス

九州電力送配電

※利用料金：無料です。ただし、ご利用時に発生する通信料はご利用者の負担となります。



まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの身近な情報をお待ちしています。

▶ 問い合わせ シティプロモーション係
(☎ 2 2 3 - 3 5 7 1)



絆を深めながら楽しみました

6月7日 キッズスポーツフェスタ

総合体育館でキッズスポーツフェスタが行われ、小学生90人が参加しました。スポーツを通じて、各校区の小学生が親睦を図り、スポーツの楽しさや喜びを体感してもらうことが目的です。3～6人で1つのチームを作り、年齢差があっても楽しめる競技6種目の総得点を競います。こどもたちは、声援を送りあい、成功をハイタッチで喜ぶなど、絆を深めながら、スポーツを楽しんでいました。



国を守る自衛官の確保に努めます

7月3日 自衛官募集相談員委嘱式

自衛官募集相談員^{いしよく}委嘱式が役場で行われました。自衛官募集相談員は、自衛官確保のため、募集活動や勧誘などを行うもので、芦屋町と自衛隊福岡地方協力本部から、貝掛俊之さんに委嘱されました。任期は令和7年7月1日から2年間です。

茶室にて涼を味わう

7月6日 芦屋釜の里 七夕煎茶会

芦屋釜^{せん}の里で煎茶（玉露）と七夕の菓子を楽しむ七夕煎茶会が開かれました。「煎茶を気軽に楽しんでいただきたい」「涼しさを感じられるように床の間に山水画を掛け、繁栄と穏やかな人生をとの^{さんすいが}意味でびわと桃の飾りをしつらえました」と話すのは小笠原流師範の小林君枝^{きみえ}さん。参加者は、「お茶の苦みと菓子の甘みが絶妙でした」と堪能していました。



あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、
ま ち の わ だ い イベントなどの身近な情報をお待ちしています。
▷問い合わせ シティプロモーション係
(☎223 - 3571)



わっしょいの掛け声とともに町を練り歩きました

7月12日、13日 祇園山笠

7月12、13日は、人々の無病息災、家内安全などを願い、芦屋祇園山笠と山鹿祇園山笠^{だし}の山車が町内を練り歩きました。祇園山笠は、大正時代から続く芦屋町の伝統行事です。樹木や勇ましい武者人形などで飾られた大きな山車が、路地の角を曲がる姿は迫力満点。住民からも歓声が上がっていました。威勢よく鳴る鐘や太鼓の音で町は賑やかに。炎天下の中、響きわたるこどもたちの「わっしょい」の掛け声に、山車を引く大人たちも元気もらっていました。また、夜には電飾山笠が商店街をかきまわり、商売繁盛を祈願していました。



きれいな大珠^{たいしゅ}（勾玉^{まがたま}）できました

7月20日 芦屋歴史の里 歴史体験講座

芦屋歴史の里で歴史体験講座「大珠づくり」が行われました。はじめに山鹿貝塚で出土した人骨は、身に付けていた装飾品から身分の高い人であったという歴史を学びました。大珠作りでは、滑石^{かつせき}という石に作りたい形を下書きし、コンクリートブロックとやすりで削っていきます。30分、1時間と削るのは根気と手の疲れとの戦いでした。形が整ったら今年は緑の塗料で色着けして完成です。山鹿小学校1年生の萩原^{めい}芽郁さんは「手が疲れたけど楽しかった」と勾玉アクセサリーを見せてくれました。



夜空に大輪の花が咲き乱れました

7月26日 あしや花火大会

大正時代から続く伝統的な花火大会が開催され、約5000発の花火が打ち上げられました。会場は、色とりどりの浴衣、屋台から香る食べ物のおいしさ、こどもたちの笑い声ですっかり祭りの雰囲気。「ドーン」と花火が打ちあがり、夏の夜空を彩り始めると、見る人の顔には笑顔の花が咲いていました。



上方落語家 露の団四郎さんがなぞかけ披露

8月4日 芦屋町ふるさと観光大使就任

芦屋釜の里で露の団四郎さんの芦屋町ふるさと観光大使の就任式がありました。露の団四郎さんは、芦屋町出身で大阪を拠点に活躍している落語家で、今年の10月に「露の五郎」を襲名予定です。就任式では、波多野町長より委嘱状の交付が行われ、露の団四郎さんがなぞかけを披露しました。広報あしや10月号に、紹介記事を掲載予定です。

